

アイリスLetter



2015年1月30日発行
第9号
広島女学院中学高等学校

保護者の皆様へ

厳しい寒さが続いた今年の冬でしたが、最近は寒さの中にもふとその緩みを感じさせる日があって、季節が移ろうとしていることを感じさせられます。

1月17～18日にはセンター試験が行われましたが、その後高校3年生は受験大学決定の為の面談、私立大学の入試など、本格的な受験の本番を迎え、担当の教員共々新たな進路の為に日々緊張感をもってがんばっています。

21日には本校の中学入学試験があり、809名の志願者が受験に取り組みました。インフルエンザが流行するなど、コンディションの調整が大変だった中、この日の為に何年も準備してきた成果を発揮すべく試験に真剣に取り組みました。今年度から面接も行われた為、誘導等の補助にあたった高校生達も大変でしたが、自分達も同じ道を通って来た先輩として、一生懸命にてきぱきと受験生の世話をしてくれました。

中学では次年度生徒会役員の選挙活動が始まり、朝の生徒会アセンブリーの立会演説会では候補者や推薦者の生徒達がそれぞれ工夫をして元気に公約をアピールしていました。このように様々な部署で次年度に向けての体制作りが進んでいます。

さて、思い出すと昨年のこの時期、SGH（スーパーグローバルハイスクール）申請に向けて担当教員スタッフは懸命に準備に励み、3月に認可を得る事ができました。今までも様々な取り組みがされましたが、3学期は新しい海外交流として、2月10日から1週間、ミャンマーのインターナショナルスクール生が来日し、ホームステイをしながら本校生徒との交流を持ちます。また、春休みにはカンボジアと韓国に本校から中高生を派遣しますが、10月の募集説明会時には予想を超える多数の参加者があり関心の高さを感じました。

SGHも4月から2年目を迎え、女学院の目指す『グローバルリーダー像』と『その為に身につけるべき力』をより明確にし、生徒教職員が全体でこれを共有すると同時に、より高い意識をもった生徒達はその力を伸ばしていけるよう、具体的な対策も打ち出していきたいと思っています。

これから寒暖の変化の大きい時期になりますが、皆様体調に気をつけてお過ごしください。

聖書のことば

「新しい歌を主に向かって歌い、美しい調べと共に喜びの叫びをあげよ。」

旧約聖書詩編 33 編 3 節



(校長)

2015年度入試 推薦入試などの合格状況

(2015. 1. 13 現在)

1. 指定校推薦

- ・慶應大 薬学部
- ・早稲田大 先進理工学部
文化構想学部
商学部
- ・国際基督教大 教養学部
- ・青山学院大学 文学部
- ・東京女子大学 現代教養学部
- ・立教大学 文学部
- ・明治大学 経営学部
- ・同志社大 経済学部
- ・安田女子大学 薬学部

計 11

- 関西学院大学 協定校推薦
社会学部(2), 国際学部, 教育学部(2),
総合政策学部

計 6

- 同志社大学 協定校推薦
法学部, 政策学部, スポーツ健康科学部

計 3

- 広島女学院大学
・国際教養学部 国際教養学科
- ・人間生活学部 管理栄養学科
幼児教育心理学科

計 3

2. 公募推薦

- ・慶應大学 文学部
- ・東京薬科大学 生命科学部
薬学部
- ・関西外国語大学 外国語学部
- ・佛教大学 社会福祉学部
- ・安田女子大学 家政学部
文学部

計 7

3. AO・自己推薦

【国立大学】

- ・広島大学 文学部
教育学部
工学部
- ・東北大学 理学部

【私立大学】

- ・慶應大学 総合政策学部
法学部
- ・明治学院大学 法学部
- ・日本福祉大学 社会福祉学部
- ・関西学院大学 教育学部
- ・広島修道大学 人文学部

計 10

(進路指導部)

高校卒業記念礼拝・中学特別礼拝

「神の国を何にたとえようか。パン種に似ている。女がこれを取って三サトンの粉に混ぜると、やがて全体が膨れる。」

(ルカによる福音書 13 章 21 節)

湊晶子先生(広島女学院院長・広島女学院大学学長)より「パン種と女性」と題して次のようなメッセージをいただきました。

「パン種」(イースト菌)がないとパンが膨らまないように、キリストの愛が入らないと私たちの心は変わらない。「三サトンの粉」とは自分の賜物のことで、私たちは自分がマネージできる範囲の賜物をそれぞれ神からいただいた。イエスは「神の国=平和」の実現を「女」を主語にして語られた。社会を変革するために女性の力が求められている。知識を詰め込むだけでは悲しむ人に寄りそえない。「愛のパン種」を入れて、人と同じではないあなただけの「人生のパン」を膨らませ、焼き上げて下さい。

(宗教教育委員会)



クリスマス献金のご報告とお礼

中高クリスマス献金（生徒・保護者・教職員）、女学院クリスマスの席上献金、文化祭売り上げ（高校写真部・文芸部）、牛田・戸坂地区会バザー売上合わせて、273,636円でした。ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社（広島土砂災害被災者支援）、日本キリスト教団（東日本大震災被災者支援）、広島キリスト教社会館（学童保育・高齢者デイケアサービス）、清鈴園（原爆特別養護老人ホーム）、亀の里（身障者自立アパート）、止揚学園（重い知的障害を持つ人たちの施設）、日本キリスト教海外医療協力会（アジアの貧しい国の医療支援）など、39の福祉施設・海外支援、諸団体に送らせていただきました。詳細は配布済みの別紙プリントをご覧ください。

（宗教教育委員会）

中学生最終下校時刻変更のお知らせ

来たる2月11日（水・祝日）より、中学生の最終下校時刻が18:00となります。ご家庭で帰宅時間の確認をお願いします。

（中学生徒会）

高校性教育講演会報告

12月17日（水）、講師に国実明美（くにぎねあけみ）さんをお招きして、高校生全員を対象に「自分のからだをまもるために」というテーマで約50分間にわたり講演をしていただきました。

「自分の体を大切にしようと思いました。」
「命がひとつ生まれることって大変なことなのだと思った。」
「お産は、妊婦にとって、命に関わる大事なことだと知って、親のありがたみがわかった。」
「望まない妊娠をしないようにしようと思った。」
「命の大切さをあらためて、感じた。」
「元気なあかちゃんを産めるような体づくりをしようと思った。」
「産婦人科には行きにくい人も多いけど、少しでも異常なことがあったら、行くべきだというこ

とがわかった。」
「きちんと基礎体温を測ろうと思いました。」
「助産師という実際に出産に関わる人の視点で、かつ女性として、とても参考になる話を聞くことができました。」
など、生徒から多くの感想が寄せられました。

自分の身を自分で守ることの大切さや、妊娠の喜び、中絶についてなど、助産師さんとして具体的な体験を用いて説明してくださり、将来の自分のこととして、イメージしやすく、映像よりも強く伝わってきたようでした。

（保健室）

保健室だより（9）

インフルエンザや風邪が蔓延する季節になりました。本校でもインフルエンザにかかった生徒が出てきています。また、広島県でもインフルエンザが警報レベルを超え、本格的な流行となっています。手洗い・うがい、十分な栄養と睡眠をとることを心がけましょう。体調が悪いと感じたときはマスクを着用し、早めに休養をとることも大切です。家族の方でインフルエンザにかかっている人がいる場合、体調が悪いときは無理をして登校しないようにしましょう。

インフルエンザは学校感染症に指定されています。診断を受けた場合には出席停止となります。出席停止の期間は、発症後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまでです。

学校に登校する際には『治癒証明書』が必要です。学校のホームページからダウンロードし、医療機関で記入していただいてから登校してください。

（保健室）



心の健康（9）

最も寒い2月です。寒々とした景色や外気の冷たさに心も身体も縮こまってしまいます。心と体は関係していますので、体で感じた寒さに心も縮こまり、動きが鈍くなります。心をほぐす方法の1つに誰もが体験する「話す」ことがあります。

子どもは、親がたくさん話すことよりも、たくさん話を聞いてもらえることの方が嬉しいのです。子どもの今の気持ちを分かち合ってください。共感してもらえたと感じたら、子どもの方からどんどん話すようになります。

(カウンセラー)

生徒の活躍

《中学》

◇中学吹奏楽部

*第38回広島県アンサンブルコンテスト
金管七重奏 銀賞
木管五重奏 銅賞

◇中学卓球部

*広島市中学校新人卓球大会
団体戦 ベスト8



◇個人

*第58回広島県科学賞
A・S（3-3）入選
*第24回日本クラシック音楽コンクール
ピアノ部門中学生女子の部全国大会
M・M（3-2） 第3位

《高校》

◇高校吹奏楽部

*第38回広島県アンサンブルコンテスト
木管三重奏 銀賞
管打八重奏 銀賞

◇個人

*第8回ベートーヴェン音楽コンクール全国大会
バロックコース 第3位入賞
M・S（1-B）

※「生徒の活躍」について

この欄は、部活動・同好会の大会・試合結果等を掲載しています。個人については主催団体より学校に直接報告があったものを中心に、個人の報告によるものを載せています。報告は担任を通じて書面でお寄せ下さい。内容検討の上、掲載いたします。

教職員の動向

○国語科の綿田先生のご令弟様が1月5日にご逝去されました。ご家族の上に神様の慰めがございましたようお祈りいたします。

○1月6日に事務室の為数夏実さんに男児が誕生されました。おめでとうございます。雅弥（まさや）くんです。ご成長の上に神様の豊かな祝福をお祈りします。

○1月20日に英語科の常本先生のご家庭に男児が誕生されました。おめでとうございます。佑一（ゆういち）くんです。ご成長の上に神様の豊かな祝福をお祈りします。



2月行事予定

今月の聖句

「あなたがたの中に、百匹の羊を持って
いる人がいて、その一匹を見失ったとす
れば、九十九匹を野原に残して、見失っ
た一匹を見つけ出すまで捜し回らないだ
ろうか。そして、見つけたら、喜んでそ
の羊を担いで、家に帰り、友達や近所の
人々を呼び集めて、『見失った羊を見つ
けたので、一緒に喜んでください』と言
うであろう。

ルカによる福音書15章 5～6節

今年は羊年ですが、なぜ干支に羊が入
っているかという、羊は中国において
最も大切な神様への供え物だったからだ
そうです。「善」「正義」「美」など、大切
なことを示す漢字には「羊」という字が
含まれています。

聖書では、弱く迷いやすい「羊」が私
たち人間に、「羊飼ひ」が神様やイエス様
にたとえられます。神様にとって私たち
一人一人は「きみのかわりはどこにもい
ない」かけがえのない存在であること、
神様は迷い出た者、助けを必要としてい
る者を、とりわけ追い求め捜してくださ
る方であることを、このたとえ話は教え
てくれています。

(1月13日 中学ホール礼拝より
聖書科 T. M)

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	Ⓜ LHR(立会演説会)
6	金	7限 中2・3漢字検定
7	土	Ⓜ 生徒会選挙(投票)
8	日	
9	月	
10	火	参観日 3限まで授業(火曜4～6限) Ⓜ オラトリカルコンテスト 高1・2球技大会
11	水	韓国記念の日
12	木	フェリス女学院碑巡り案内
13	金	45分授業 7限～高1・2小論文コンテスト
14	土	高2模試(進研マーク) じよがく In LOVE
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	受難節(レント～4/4)
19	木	
20	金	
21	土	45分授業 4限中3、高1・2講演会 第2回SGH研究発表会
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	国公立大学前期日程入試開始
26	木	
27	金	高3登校日 卒業礼拝リハーサル 4～6限 土曜授業 7限 高1・2LHR
28	土	Ⓜ 卒業礼拝 (中1・2・3、高1休日)

